

## 第116回 教育研究評議会要録

- 日 時 平成26年4月23日（水）午後1時00分～午後1時57分
- 場 所 第1会議室
- 出席者 今岡学長，小路田理事，角田理事，笠井理事，柳澤文学部長，岩井理学部長，  
三木生活環境学部長，中島人間文化研究科長，内田，野村，小林，林井，松田，増井，  
上江洌，出田各評議員
- 欠席者 井上理事
- 列席者 小山学長補佐，小川学長補佐，酒居監事，福田監事，塚本総務・企画課長，  
小田原国際課長，大原研究協力課長，西田財務課長，齊藤施設企画課長，  
藤熊学務課長，木下学生生活課長，秋庭学術情報課長

議事に先立ち，

- (1) 構成員の交代に伴い，学長から名簿により新任構成員の紹介があり，引き続き，笠井理事から新任の列席課長の紹介があった。
- (2) 学長から，資料により平成26年度学内役職者等及び本学の運営組織における教育研究評議会の役割等について確認を行った。
- (3) 前回の記録確認。

### I 審議事項

#### 1. 学内諸規程等の改正等について

##### (1) 国立大学法人奈良女子大学競争的資金等取扱規程の一部改正(案)について

笠井理事から，資料1-1により，改正の趣旨及び内容について説明があり，審議の結果，原案のとおり承認し，本日付で施行し，平成26年4月1日から適用することとした。

##### (2) 奈良女子大学授業料免除及び徴収猶予選考基準の一部改正(案)について

笠井理事から，資料1-2により，改正の趣旨及び内容について説明があり，審議の結果，原案のとおり承認し，本日付で施行し，平成26年4月1日から適用することとした。

#### 2. 平成27年度概算要求について

学長から，平成27年度の概算要求について，資料2により内容説明の後，文部科学省との交渉のなかで要求する事項を絞り込むこととし，絞り込みについては学長に一任願うとともに最終の要求事項については公表しないことを了承願いたいこと，また，文部科学省との交渉を行うため従前より1ヶ月前倒しして本会議へ付議したことの説明があった。

審議の結果，これを承認し，役員会へ提案することとした。

### 3. 「教育改善推進枠」に対する検討について

学長から、資料3により、授業料免除枠予算のうちの「教育改善推進枠」について概要説明があり、次いで笠井理事から、「教育改善推進枠」に対する自己収入確保の方策案について説明があった。審議の結果、部局に持ち帰り、この方策案に対する意見及びその他の方策案について意見聴取し、5月開催の教育研究評議会にて再審議し、役員会へ提案することとした。

## II 報告事項

### 1. 第41回経営協議会及び第133回役員会について

学長から、3月26日開催の第41回経営協議会及び3月28日開催の第133回役員会の審議概要について報告があった。

### 2. 平成26年度計画について

学長から、資料4により、平成26年度計画を3月31日に文部科学省へ提出したことの報告があり、実行部局は年度計画に基づき確実に実行するよう要請があった。

### 3. 生活環境学部規程の一部改正について

生活環境学部長から、2月19日開催の教育研究評議会において報告された改正内容の一部誤りがあったため、資料5のとおり修正した旨の報告があった。

### 4. 平成26年度教育研究評議会等の開催日程について

学長から、資料6により、今年度の会議日程の報告があった。

### 5. 各室からの報告について

特に報告なし

### 6. その他

(1) 学長から、3月19日(土)に南都銀行創立80周年記念セミナーが本学講堂で開催され、小路田理事の講演があったこと、また、継続して奈良女子大学と奈良大学において交互にセミナーが実施される旨の報告があった。

(2) 小路田理事から、グローバルサイエンスキャンパス(GSC)の申請に向け、大学・研究機関に対し連携依頼を行っていることの報告及び教員への協力依頼があった。